

あなたがいてくれて、
母さんは幸せだよ



加賀まりこ 塚地武雅

梅切らぬバカ

渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤汰鷹

徳井優 広岡由里子 北山雅康 真魚 木下あかり 鶴田忍

永嶋将吾 大地泰仁 渡辺穂 三浦景虎 吉田久美 辻本みず希

林家正蔵 高島礼子

監督・脚本：和島香太郎

製作代表：松谷孝征 エグゼクティブプロデューサー：山井三樹 植田芳文 小西啓介 プロデューサー：本間英行 稲津啓 矢島孝 深澤宏 共同プロデューサー：林本雄介 音楽：石川ハルヒツ 撮影：沖村志宏 照明：本山正人 録音：柳野正幸
編集：杉本博史 装飾：高橋光 記録：工藤みずほ 助監督：宮澤昭文 音楽プロデューサー：水村学 音響効果：田中さくら ミュージックエディター：大島力也 制作担当：村山大輔 制作主任：人交梓子 ラインプロデューサー：辻田均
配給：宣伝：パピネットファントム・スタジオ 文化庁委託事業「向かい若手映画制作育成プロジェクト2020」員編映画の実地研修完成作品 ©2021梅切らぬバカ/アイテムプロジェクト

大きな梅の木に見守られ、母と息子は今日も生きる。ゆっくりと、丁寧に。
人と人がつながり、共に生きることの喜びを描く。

ちよつぱり辛口の占い師

珠子さん

忠さん

几帳面で、馬好き

<上映呼びかけ人>

- ・大屋ひはる (あきた若者サポートステーション所長)
- ・黒崎 義雄 (秋田市社会福祉協議会会長)
- ・澤田 修明 (社会福祉法人一羊会 総括管理者)
- ・杉目 厚子 (秋田県自閉症協会 会長)
- ・高橋正太郎 (南秋つくし苑 施設長補佐)

<上映賛同団体>

- 秋田県知的障害者福祉協会、秋田県社会就労センター協議会、NPO法人ほのほの、秋田県身体障害者福祉協会、秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田、きょうされん秋田、秋田県地域婦人団体連絡協議会、秋田市老人クラブ連合会、新日本婦人の会秋田県本部、秋田県教職員組合、秋田県労働組合総連合、年金者組合秋田県本部、秋田県社会保障推進協議会

一緒に笑って、たまに怒って涙して。

このありふれた毎日が宝物。

都会の古民家で寄り添って暮らす母と息子。ささやかな毎日を送っていたが、息子が50回目の誕生日を迎えた時に母はふと気づく。「このまま共倒れになっちゃうのかね？」母親と自閉症を抱える息子が、社会の中で生きていく様子を温かく誠実に描く本作。包容力あふれる母親を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。軽口を叩きながらも、小柄な身体で大きな息子の世話をする姿はとてとてもチャーミング。だからこそ、やがて訪れる“息子が1人で生きる未来”を案ずる横顔が、より一層切ない。息子役にはNHK連続テレビ小説「おちよらん」など俳優としても活躍中の塚地武雅(ドラゴンドラゴン)。地域コミュニティとの不和や偏見といった問題を取り入れながらも、親子の絆と深い愛を描き、あたたかな感動をもたらす。

父親代わりの梅の木が運んでくれた“小さな奇跡”とは…?

山田珠子は、息子・忠男と二人暮らし。毎朝決まった時間に起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る。庭にある梅の木は伸び放題で、隣の里村家からは苦情が届いていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、悩んだ末に忠男の入居を決める。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠男は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまふ。そんな中、珠子は邪魔になる梅の木を切ることを決意するが…。

いやらしく明日はさやうさくさく
ニリ親子の日常は続く
どうか見守って下さい。
加賀まりこ



ことわざ「接切の馬鹿、梅切らぬ馬鹿」とは？

樹木の剪定には、それぞれの木の特性に従って対処する必要があるという戒め。転じて、人との関わりにおいても、相手の性格や特徴を理解しようと向き合うことが大事であることを指す。

<後援団体>

- 秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送

加賀まりこ 塚地武雅
 渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤汰鷹
 徳井優 広岡由里子 北山雅康 真魚 木下あかり 鶴田忍
 永嶋隆吾 大地素仁 渡辺隼 三浦景虎 吉田久美 辻本みず希
 林家正蔵 高島礼子

監督・脚本: 和島香太郎
 製作代表: 松谷孝征 エグゼクティブプロデューサー: 南井三樹 横田寿文 小西啓介 プロデューサー: 木岡英行 根津勝 矢島孝 深澤宏
 共同プロデューサー: 杉本謙治 音楽: 石川ハルミツ 撮影: 沖村志宏 照明: 土山正人 録音: 橋本正幸 編集: 杉本博史 装飾: 高橋光
 記録: 工藤みずは 助監督: 富野昭文 音楽プロデューサー: 木村学 音響効果: 藤本さくら ミュージックエディター: 大森力也
 制作担当: 村山成輔 制作主任: 入交祥子 ラインプロデューサー: 岩田均
 配給・宣伝: ハピネットファントム・スタジオ 文化庁委託事業「ndc」: 若手映画作家育成プロジェクト 2020「長編映画の現地研修完成作品
 ©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト 2021/日本/77分/5.1ch/ビスタ/カラー

[公式サイト] <https://happinet-phantom.com/umekiranubaka/> [公式ツイッター] @umekiranubaka

秋田上映会

とき 2022年 9月28日(水) ①14:00~②18:00~

ところ 秋田市文化会館小ホール(☎018-865-1191)

料金 前売一般(18歳以上) 1,000円(当日1,300円)

障がい者・中高生は当日のみ 500円

主催/映画「梅切らぬバカ」を上映する会

事務局/大川千代子(秋田県自閉症協会事務局長)

小玉 正憲(秋田県映画センター)

連絡先/☎・FAX 018-862-9978 (秋田県映画センター内)

プレイガイド

caoca広場(トピコ)/カワイ楽器/秋田県庁売店/加賀谷書店茨島店・東通店/秋田自然食品センター(山王)/みどりさわやか薬局(川尻)/さわやか薬局新屋店(新屋)/しんちょう堂(外旭川)/細川レコード店(土崎)/藤原商店(追分)

予約

電話・FAX・E-mailで予約すると前売料金で入場できます。

E-mail: akitakeneigacenter@ab.auone-net.jp